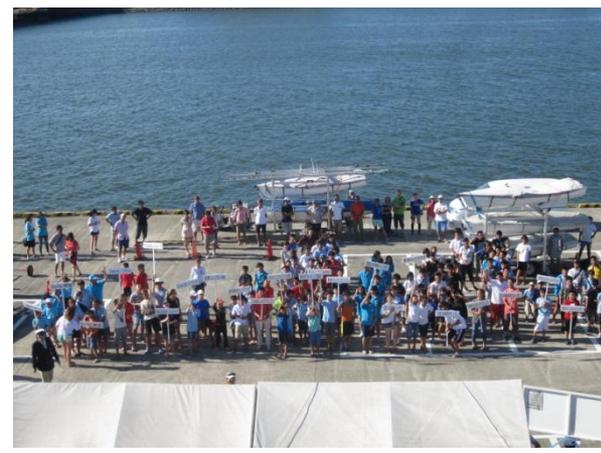


## 文部科学大臣杯・国土交通大臣杯 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会 2016 東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所で開催

文部科学大臣杯・国土交通大臣杯 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2016 (主催:一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟(JJYU)、共催:公益財団法人東京都スポーツ文化事業団、東京都ヨット連盟)が、東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所において8月5日~7日の3日間開催されました。

今年は海外から招待のロシア、韓国、香港、シンガポール、タイ、ニュージーランド、オーストラリアの7クラブと、国内から申し込みのあった北は北海道室蘭から南は鳥取県までの16クラブ、合計129名の選手がエントリー。OP級初級者、OP級上級者、レーザー4.7、国際420級、FJ級の5種目でレースを行いました。OP級上級者の国内者最高順位選手には文部科学大臣杯が、OP級初級者の国内最高順位選手には国土交通大臣杯が授与されるほか、国内ジュニアヨットクラブ対抗レースの上位3クラブの選手(各クラブ1名)を海外研修に派遣することもあり、参加者は猛暑にもめげずに日頃鍛えた技を競い合っていました。

また、レースの合間や国際交流会・開会式や閉会式などのさまざまな場面で、選手や指導者・保護者がスマホの翻訳アプリを駆使したりしながら国際交流の輪を広げるシーンが見受けられる、国際色あふれる大会となりました。



## 《開会式・国際交流会》

開会式は8月5日にホテルマリナーズコート東京において行われました。競技会委員長の伊藤雅宣(JJYU専務理事)の開会宣言、昨年の特別賞受賞者から賞杯返還とレプリカ授与された後、競技会副会長の佐藤精知夫(JJYU会長代行)が挨拶を行いました。続いてご来賓を代表して、江東区長山崎孝明様および東京都オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部国際大会準備担当課長原陽一郎様からお言葉を頂戴しました。

最後に選手を代表して、江東区立小中学校セーリング部と夢の島ヨットクラブの6名(小山すみれさん、池田ももかさん、渡邊信幸君、菅野こころさん、菅野響君、宮本あかりさん)による少年トッソ憲章「山中湖宣言」の発表、そして江東区立小中学校セーリング部と夢の島ヨットクラブの3名(吉田奈織さん、荒木智也君、重松俊君)が力強い選手宣誓を行い、3日間に渡る真夏の大会が幕を開けました。

開会式に引き続き、同じ会場で国際交流会が開催されました。海外チームとの記念品交換、各クラブの紹介とプログラムが進むうちに、ステージ上では小林太郎様他2名による和太鼓演奏が始まりました。参加者たちはしばしのあいだ食事も忘れ、迫力のある太鼓の響きに聞き入っていました。演奏のあとは、選手たちもステージに上がりバチを手にリズムカルに太鼓の音を響かせていました。



選手入場



JJYU伊藤雅宣専務理事の競技会開会宣言



少年トッソ憲章「山中湖宣言」の発表



力強い選手宣誓



アトラクション 和太鼓演武



選手がステージに上がり即席太鼓教室



リズムカルに太鼓を響かせていました



出演者を囲んで記念写真

## 《レースの様様》

今大会はA海面(OP級初級者、レーザ-4.7、国際420級、FJ級)とB海面(OP級初級者)に分かれてレースが実施されました。両コースともに潮の流れに加え、上流の降雨の影響で荒川の流れが強くなっており、選手だけでなく運営スタッフもコース設定に苦労していましたが、何とか無事に二日間の競技を終了することができました。



OP級上級者スタートシーン



レーザ-4.7スタートシーン



国際420級・FJ級スタートシーン



OP級初級者スタートシーン

今回の会場の若洲は、潮の流れと荒川の流れが速いのが特徴です。OP級上級者のレースでは、1マーク回航の際に流れの影響を受けて、艇が上方向(川下)に流されて行きます。コースを修正しようとするのですが、そこに後続の艇が同じように流されてきて、身動きがとれなくなってしまいました。

またOP初級者のレースも、初日の一部レースがノーレースになるなど、潮や川の流れの影響を受けていました。陸上の指導者や父兄からは、潮の流れに苦戦する選手達に熱い声援が飛んでいました。

## 《親子ヨット体験》

競技会を後援いただいた東京都の都民還元事業として8月6日に親子体験試乗会・ヨットレース観戦会を行いました。当日は15家族31名の参加によりギグ2艇、ピクニックキャット1艇に交替して乗船し試乗・観戦を楽しみました。観戦したご家族からはお子様がヨットレースに出たいと言っていますとのお礼のメールを頂きました。



《閉会式》



小澤吉太郎特別賞  
秋山 翔君(浅虫ジュニアヨットクラブ)



文部科学大臣賞・奥村純雄杯  
OP級上級者 大澤 雄帆君(葉山町セーリング協会)



国土交通大臣賞・小澤吉太郎杯  
OP級初級者 西田 帆七さん(葉山町セーリング協会)



JJYU会長特別賞「国内クラブ対抗レース」の  
上位3クラブ(第1位 葉山町セーリング協会・  
第2位 藤沢市青少年セーリングクラブ・第3位  
ユースチーム東京)



国内個人対抗レース OP級上級者入賞者



国内個人対抗レース OP級初級者入賞者

《閉会式》



国内個人対抗レース レーザー4.7入賞者



国内個人対抗レース 国際420級入賞者



国内個人対抗レース FJ級入賞者



国際交流個人対抗レース OP級上級者入賞者



国際交流個人対抗レース レーザー4.7入賞者



海外チーム指導者代表 ニュージーランドの  
トーマー・シンホニーさんが挨拶